

報道機関各位

2016年8月9日

DSファーマアニマルヘルス株式会社

JITSUBO株式会社

## 動物用医薬品の「動物種のグレリン」に関する 共同開発・事業化契約締結のお知らせ

DSファーマアニマルヘルス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：中島 毅、以下、「DSPAH」）とJITSUBO株式会社（本社：東京都小金井市、代表取締役社長：河野 悠介、以下、「JITSUBO」）は、動物種のグレリン\*1に関する動物用医薬品の共同開発・事業化契約を締結しましたのでお知らせします。

本共同開発・事業化契約に基づき、両社で共同開発を実施し、JITSUBOは製品の製造\*2を、DSPAHは製造販売承認取得および販売\*3を担います。今回の事業化は、まず、犬を対象として、慢性疾患や手術後の食欲不振などの症状の早期改善を促す動物用医薬品として開発を目指しますが、産業動物を含め今後更なる展開も視野に入れていきます。

なお、動物種のグレリンに関する基本特許の権利は、DSPAHが全世界において保有しており、本開発成功時は、日本発の動物用医薬品として世界での販売を予定しています。

### ■ DSPAH代表取締役社長の中島 毅のコメント

動物用医薬品市場においてグローバル化が進んでおり、当社のように新薬を生み出す力を有する研究開発型企業にとっては大きなチャンスと捉えています。日本発の新薬を世界で販売していく上で戦略的な提携は極めて重要であり、今回の提携は両社の長を最大限活かす理想的な組み合わせだと考えています。

### ■ JITSUBO代表取締役社長の河野 悠介のコメント

DSPAHとのパートナーシップ締結を大変嬉しく思います。このたびの提携は、当社のコア技術である Molecular Hiving™を初めて新規医薬品に向けて事業化するものであり、当社の成長にとって重要なマイルストーンとなります。また、日本発の革新的なペプチド製造技術を新規薬剤シーズと組み合わせ世界に展開するプロジェクトとして大きな意義があると考えています。

### ■ 今後の展望

今後両社は研究開発を加速させ、動物種のグレリンを用いた新たな動物用医薬品を早期に提供できるように努めてまいります。

以上

\*1：グレリンは、生体内に存在するペプチドであり、主に摂食亢進や体重増加、消化管機能調節などエネルギー代謝調節に重要な作用を持つことが明らかにされています。グレリンに関する研究は国内外で広く実施されていますが、特に『食欲増進作用』が注目されています。

\*2：JITSUBOは、これまで医療用医薬品開発で培った独自のペプチド合成技術（Molecular Hiving™）とペプチド構造最適化技術（Peptune™）を動物用医薬品開発に投入します。特に自社特許を有するMolecular Hiving™は、ペプチドの固相合成法と液相合成法の両方の利点を合わせ持つことによって、高収率で純度が高いペプチド医薬品を製造し、低コストで供給することが可能となります。

\*3：DSPAHは、医療用医薬品起源の動物用医薬品会社として培った新薬開発力および販売力を投入します。特に新薬開発においては、医療用として開発を目指す新規成分を動物用としても使用できるよう並行して開発すること、および当初から専ら動物用医薬品として開発することの両方を得意としており、これまでに多くの新規の動物用医薬品を広く提供してまいりました。

### DSファーマアニマルヘルス株式会社について

DSファーマアニマルヘルス株式会社は、動物たちの健康を支えることで、人々の笑顔あふれる暮らしに貢献する企業として、大日本住友製薬株式会社の動物薬事業部門が会社分割の手続きを経て独立し2010年7月に設立されました。コンパニオン・アニマル向けに獣医師が処方する動物用医薬品や、特別療法食(米国ヒルズ社が製造する、特定の疾患に対して最適の栄養比を配分したフード)および健康維持食を動物病院向けに販売するとともに、牛豚などの畜産向けおよび養殖魚などの水産向けの製品を販売しています。

詳細はホームページをご覧ください。 <https://animal.ds-pharma.co.jp/>

### JITSUBO株式会社について

JITSUBO株式会社は、「優れたペプチド医薬品の提供を通じて幸福社会の実現に貢献する」ことを経営理念に掲げ、革新的な合成・分離精製技術を基盤としているペプチド医薬品研究開発企業です。高品質で経済性に優れたペプチド合成技術（Molecular Hiving™）並びに従来にないペプチド誘導体の合成とライブラリー化を可能にするペプチド構造最適化技術（Peptune™）という当社が開発した独自技術を活かして世界を舞台に幅広く事業展開していくことにより、アンメットメディカルニーズの充足と持続可能な医療への貢献を目指しています。

2014年12月当社はそーせいグループ株式会社の傘下に加わり、強固な財務基盤と豊富な人材ネットワークを活用して、患者、医療従事者にとって優れた選択肢となるペプチド医薬品の研究開発を進めています。詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.jitsubo.com/>

<お問い合わせ先>

DSファーマアニマルヘルス株式会社 広報担当

TEL：0120-511-022

JITSUBO株式会社 事業開発部長 望月 昭典

TEL：042-401-1721